

研究業績目録

1) 用紙の大きさは、A4版でワープロで作成する。

2) 記載方法

- (1) 「英文原著」「和文原著」「英文総説」「和文総説」「英文著書」「和文著書」「英文報告その他」「和文報告その他」の順に区分し記載する。記載の順序は発表の古いものから新しいものの順に並べ、「原著」「総説」「著書」「報告その他」毎に1から始まる通し番号を付ける。自分の姓名にアンダーラインをひく。また、学位論文となった研究業績の番号に○印を付ける。
英文原著については、IFとCI（被引用数）の数値（今現在の数値）を記載する。
- (2) 「原著」とは、雑誌に掲載された、いわゆるoriginal論文である。雑誌とは主として欧文誌、学会機関誌または査読を要する商業誌を指し、学会発表のproceedingや査読のない商業誌は含まれない。但し、英文並びに学会機関誌の症例報告は原著とする。
- (3) 「総説」とは、雑誌に掲載された総論あるいは解説論文である。
- (4) 「著書」とは、単行本に掲載された論文である。
- (5) 「報告その他」とは、商業誌における症例報告、厚生省研究班報告書、文部省科研費報告書等、研究費採択状況（過去5年間）である。学会講演の要旨やproceeding等は「報告その他」に記載する。

3) 目録の書き方

(1) 雑誌の場合

- a 著者名：論文タイトル、雑誌名、巻数：頁～頁、年
- b 英文の場合、ローマ字の姓名は「姓」および「名の頭文字」の順とする。
- c 共著の場合、共著者名を省略せずに論文掲載どおりにすべて記載する。
- d 雑誌は「巻数」のみ記載し、「号数」は記載しない。
- e 掲載された雑誌等の名称については正式な略記をもって記載する。
- f in press の記載は可とするが、submitted は不可。
- g 実際の例
 - ㋀. Ikeda S, Mayuzumi N, Shigihara T, Epstein Jr EA, Goldsmith LA, Ogawa H: Mutations in ATP2A2 in patients with darier's disease. J Invest Dermatol 120:475-477, 2003, IF:1.378/CI:31
(英文のタイトルは、上記のとおり最初のみ大文字とする)
 - ㋁. 佐久間正寛、池田志孝、稲葉裕、小川秀興：本邦における天疱瘡患者の quality of lifeについて（第1報）. 日皮会誌 110:283-288, 2000
 - ㋂. Mizoguchi M, Suga Y, Sanmano B, Ikeda S, Ogawa H: Organotypic culture and surface plantation using umbilical cord epithelial cells Morphogenesis and expression of differentiation markers mimicking cutaneous epidermis. J Dermatol Sci (in press)
 - ㋃. 飯塚恭子、土橋人士、久保田恭子、光石幸市、比留間政太郎、池田志孝、小川秀興、鈴木恭子、藤田宏夫、山城雄一郎：皮下腫瘍が初症状となり診断診断された乳児白血病の1例. 日皮会誌（印刷中）

(2) 著書の場合

- a 著者名：論文タイトル、著書名、編者、発行社名、発行地、頁～頁、年
- b 実際の例
 - ㋀. Mayuzumi N, Ikeda S, Ogawa H: Cardio-facio-cutaneous syndrome. The color atlas of "Disorders of Keratinization", Ogawa H, Nagashima M, Isibashi Y, eds, Kyowa Kigaku, LTD, Tokyo, 52-55, 2003
 - ㋁. 池田志孝、小川秀興：角化異常、21世紀の乾癬とその治療、手塚正、川田暁監修、トッパンメディカルコミュニケーションズ、東京、40-44, 2002